

「ナイン」の構造

目的

「ナイン」のドラマティック性はどこにあるのか理解する。

目標

「ナイン」のストーリーの構造を次の文章をもととして、みんなが自分の言葉で説明できる。

次の課題Aと課題Bをノートに記す。(ノートページの右上に「A」または「B」と明記する。)

課題A

次のフォーマットをもとに「羅生門の構造」に関する論文をノートに書く。

いつものようにノートの枠外に日付・年組番名前を記す。

() () に当てはまる表現を記入する。

《 / 》の中はどちらかを選んで記入する。

「ナイン」は「変化したもの」と「変化しないもの」はたくさん出ているが、この物語の中心となっている最も変化したものの代表は() () であり、全く変化しないものの代表は() () である。そして最終的には「わたし」が《 変化したもの / 変化しないもの 》の重要性に気づく。

() () について説明する。() () は() () から() () というように変化し、その変化を周りの人々は() () その変化をどのようにとらえているかを説明する() と、とらえている。

() () について説明する。() () は() () が変化しても、変わらず() () は() () をどのように考えているのか説明する() と、とらえている。その理由は() () 昔と今に通じている事例を示し、「変化した」理由を述べる() である。

「わたし」はそのことを英夫との会話の中の、 頁 行目「() ()」文を抜き出す() で知ることになった。

課題B

209頁2行目「この十何年かのうちに、ここには西日がささなくなってしまうようである。」というこの物語の終わりの文がある。この「西日」は、この物語において、どういうことを表しているか？自分の言葉で周りを納得させるように説明しなさい。

(形式自由)

ヒント……「西日」がささなくなるとどうなるか？